

地元の漁業を学ぶ

小泊中学校が
ふるさと学習



地元の魚の学習



こっちは美味しい



調理中です

地元の産業である漁業を学ぼうと小泊中学校1年生25人が9月25日(水)、小泊漁協を訪れ、地元で水揚げされるマグロ、イカ、メバルなどについて学びました。小泊漁協や水産事務所の職員による説明で小泊沖で水揚げされる魚の生態などを学び、続いて市場に移動してクロマグロの荷揚げを見学し、関係者の説明を受けました。

学校へ戻って、同漁協婦人部のみなさんの指導でシーフードカレーづくりを行いました。慣れない手つきで苦戦しながらも、自分たちでつくったサザエやイカを入れた豪華カレーを堪能しました。

ママともづくり

中里地域・小泊地域
子育て支援センター交流会



みんなで記念写真



おいしいね!

中里地域・小泊地域の両支援センターが9月17日(火)、下前ライオン岩公園で交流会を行いました。

2年前から始めた交流会は、今年8月のブルーベリー狩りに引き続き行われました。

この日は台風通過後で強風にもかかわらず、中里3組、小泊7組に加え、市浦アトム保育園の支援センターから4組も飛び入り参加しました。

海の幸を味わったあと、公園にある遊具で遊んだり、バルーンアートづくりで遊びました。また、母親同士で日頃の子育ての悩みを相談するなど、交流を深めていました。

